

発売中
100円

憲法9条を変えて、
「戦争する自衛隊」にして
いいのですか(憲法会議・発行)

総務環境が21、23日に審査する

2018年度分 決算審査

市議会は、今月18日から2018年度分の決算審査を行っています。総務環境分科会の21日、23日の審議で、バスに代わる交通手段、新清掃センターの候補地問題などが焦点となりました。

市はバスに代わる交通手段として、乗合タクシーと自家用車有償運送の利用を考えています。日限市議は「乗合タクシーの利用を伸ばせるか、市は示せない」と指摘。さらに「乗合タクシーは、バス停もしくはJRの駅まで。たとえば、五馬から市内の病院や買物に出かけるのに、週3日くらいの乗合タクシーの利用が可能になるのか」と意見を述べました。

2017年度に新清掃センターの候補地を決め、18年度に候補地の緑町、内河町に説明。市は、住民の反対が根強いことから候補地

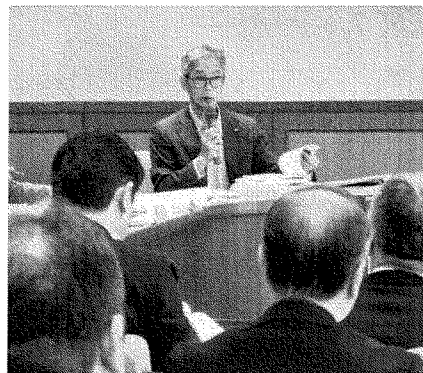
バスに代わる交通手段 新清掃センターの候補地問題を指摘



▲ 2018年度の市民環境部の事業について決算審査する総務環境分科会(前列右から2番目が日限市議、23日の市議会全員協議会室)

部落解放同盟の支出は一部不適切

人権研修 推進業務



▲ 2018年度決算の問題点を指摘する日限市議(23日、全員協議会室)

決算後にわかったことを認める

日限市議は23日、人権研修推進業務として部落解放同盟に支払われた一部に「不適切な支出がある」と指摘。担当課も、決算後にわかったことを認め「来年度は是正する」と答えました。

市は昨年3月議会、「行政の責任で主体的に行うべき市民啓発などの事業に係る経費と、同和団体の自主的活動を支援するための経費を明確に区分する」と説明していました。

日限市議は23日の決算審査で

部落解放同盟に支払われた人権研修推進業務委託料(約215万円)と補助金(170万円)の支出明細書の提出を求めました。支出明細(下の表)を見ると、委託料では支出できない部落解放同盟大分県連合会第7回女性部定期大会の旅費など、団体の活動費が含まれています。

日限市議は「団体の自主的活動に委託費を出すことは不適切。別に団体補助金を170万円も出している」と指摘しました。担当課は「決算後にわかった。来年度は明確に区分するよう徹底する」と答えました。

人権研修推進業務のうち自立活動支援で支出されたもの

部落解放・人権政策確立要求 中央集会	148,400円
全国大会	71,200円
第50回全国高校生・青年集会	24,200円
大分県人権・同和保育連絡協議会 2018年度総会	32,400円
九州縦断非核平和行進	1,000円
部落解放第40回大分県高校生・青年交流集会	7,300円
部落解放同盟大分県連合会第7回女性部定期大会	69,020円
第75回全国ブロック別中央解放学校	28,400円
子ども育成事業	120,000円
合計	501,920円

* 人権・同和对策課が提出した資料から作成。